※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3037

令和５年度　家庭科

教科	家庭	科目	（学）家庭生活	単位数	１単位	年次	１～４年次
使用教科書	なし						
副教材等	担当者作成プリント						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

高齢者の生活を見つめたり、介護について学んだりします。高齢者を身近に感じ、自分たちの問題として捉えることができるように、高齢者に関する最新のニュースを取り上げたり、簡単な実習を行ったりします。

２　学習の到達目標

（１）高齢者の生活、生と死、介護、社会制度などについての知識を身につける。
（２）高齢化社会についての問題を理解し、改善方法を考えるとともに、今後の自分の生涯の見通しを立てることができる。
（３）高齢化社会のありかたと、その中での自分の生き方について積極的に考えようとする姿勢を養うことができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・社会制度の仕組みを理解し、介護の基礎や支援についての知識を身につけている。 ・介護方法を理解し、正しい手順で介護ができる。	・高齢者の生活に着目し高齢者の心身の特徴、生活課題、社会の制度などを理解することができる。 ・また高齢者社会に対しての社会制度について考えをまとめ、発表することができる。	・高齢者に対する問題について考察を深め、評価や改善について自ら考えようとする態度。 ・今後について見通しを持ち生活しようとする態度。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
四月～九月	高齢者の生活を見つめよう	・人の一生と高齢期 ・高齢者の心身の特徴と生活	b:高齢者の生活をイメージすることができる。 c:高齢者の心身の特徴を理解し、身近にいる高齢者について考えようとする態度。		プリント	プリント
		・私達と高齢者 ・生と死を見つめる	b:高齢者との生活の違いについて考えることができる。		プリント	
	高齢者の介護	介護の基礎を学ぶ	a:介護についての知識を身につけることができる。 c:介護を実践するときの問題点や困難点を見つけ、実践にいかそうとする態度。	プリント		プリント
		実習	a:日常生活を仮定して、正しい方法で介護支援ができる。 b:次の行動を判断し、スムーズに支援ができる。	実習	実習	
十月～二月	高齢者の福祉について考えよう	・人口の高齢化と日本 ・高齢者福祉とは	a:高齢者福祉制度についての知識を身につける。 b:高齢化社会についての問題を理解し、改善方法を考えることができる。	プリント	レポート提出	
		これからの高齢者社会について考えよう	a:高齢者福祉の財政問題について理解し、身につけることができる。 c:高齢社会を踏まえて、今後の自分の生涯に見通しを持つことができる。		プリント	レポート提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度